

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線運用容量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア：九州エリア 本土

2019年度実績

[5月13日現在]

[万kW]

通し番号		1		2		3		4	
出力制御内容	発信日	3/31(日) 16時頃 (前日指示)	4/1(月) 実績 (速報)	4/1(月) 16時頃 (前日指示)	4/2(火) 実績 (速報)	4/2(火) 16時頃 (前日指示)	4/3(水) 実績 (速報)	4/3(水) 16時頃 (前日指示)	4/4(木) 実績 (速報)
	再エネ出力制御期間	4/1(月) 8時00分～16時00分	4/1(月) 8時00分～16時00分	4/2(火) 8時00分～16時00分	4/2(火) 8時00分～16時00分	4/3(水) 8時00分～16時00分	4/3(水) 8時00分～16時00分	4/4(木) 8時00分～16時00分	4/4(木) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力発生時刻	12時30分 ∩ 13時00分	12時30分 ∩ 13時00分	12時00分 ∩ 12時30分	13時00分 ∩ 13時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分
	再エネ出力制御量	115	99	129	100	138	72	169	126
	[再エネ接続量に対する比率] <sup>(注1)</sup>	[ 17% ]	[ 13% ]	[ 18% ]	[ 14% ]	[ 23% ]	[ 14% ]	[ 22% ]	[ 16% ]
予想需給状況	エリア需要 <sup>(注2)</sup> ①	930	964	920	971	920	974	900	935
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 <sup>(注3)</sup> ②	226	184	226	109	226	128	226	164
	域外送電 <sup>(注4)</sup> ③	243	243	243	243	234	232	234	233
	小計	1,399	1,391	1,389	1,323	1,380	1,334	1,360	1,332
	供給力 <sup>(注5)</sup> ④	1,514	1,490	1,518	1,423	1,518	1,406	1,529	1,458
	(再掲)再エネ出力	(784)	(712)	(778)	(632)	(786)	(645)	(786)	(716)
	再エネ出力制御必要量 (⑤=①+②+③-④) ⑤	115	99	129	100	138	72	169	126

(注1)最新の再エネ(太陽光・風力)設備量に基づき都度算定

(参考)3月末設備量 904万kW(太陽光:853万kW、風力:51万kW)

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)関門連系線を最大限活用し、域外へ送電

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)当日見直しがあった場合は、速やかにお知らせ

(注7)実績(速報)は制御量最大となる時間帯

(注)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線運用容量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア：九州エリア 本土

2019年度実績

[5月13日現在]

[万kW]

通し番号		5		6		7		8		
出力制御内容	発信日	4/5(金) 16時頃 (前日指示)	4/6(土) 実績 (速報)	4/6(土) 16時頃 (前日指示)	4/7(日) 実績 (速報)	4/7(日) 16時頃 (前日指示)	4/8(月) 実績 (速報)	4/8(月) 16時頃 (前日指示)	4/9(火) 実績 (速報)	
	再エネ出力制御期間	4/6(土) 8時00分～16時00分	4/6(土) 8時00分～16時00分	4/7(日) 8時00分～16時00分	4/7(日) 8時00分～16時00分	4/8(月) 8時00分～16時00分	4/8(月) 8時00分～16時00分	4/9(火) 8時00分～16時00分	4/9(火) 8時00分～16時00分	
	最大余剰電力発生時刻	12時00分 S 12時30分	12時00分 S 12時30分	12時00分 S 12時30分	12時00分 S 12時30分	12時00分 S 12時30分	12時00分 S 13時00分	12時30分 S 12時00分	12時00分 S 12時30分	12時30分 S 13時00分
	再エネ出力制御量 〔再エネ接続量に対する比率〕 <sup>(注1)</sup>	248 [ 37% ]	197 [ 30% ]	253 [ 38% ]	257 [ 38% ]	196 [ 27% ]	136 [ 17% ]	129 [ 25% ]	68 [ 13% ]	
	再エネ出力制御必要量 (5=①+②+③-④)	248	197	253	257	196	136	129	68	
予想需給状況	エリア需要 <sup>(注2)</sup> ①	810	834	760	740	860	878	850	872	
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 <sup>(注3)</sup> ②	226	152	226	139	226	160	226	220	
	域外送電 <sup>(注4)</sup> ③	195	193	195	193	243	241	243	243	
	小計	1,231	1,179	1,181	1,072	1,329	1,279	1,319	1,335	
	供給力 <sup>(注5)</sup> ④	1,479	1,376	1,434	1,329	1,524	1,415	1,448	1,403	
	(再掲)再エネ出力	(783)	(702)	(736)	(650)	(781)	(689)	(706)	(671)	
	再エネ出力制御必要量 (5=①+②+③-④) ⑤	248	197	253	257	196	136	129	68	

(注1)最新の再エネ(太陽光・風力)設備量に基づき都度算定

(参考)3月末設備量 904万kW(太陽光:853万kW、風力:51万kW)

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)関門連系線を最大限活用し、域外へ送電

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)当日見直しがあった場合は、速やかにお知らせ

(注7)実績(速報)は制御量最大となる時間帯

(注)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線運用容量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア：九州エリア 本土

2019年度実績

[5月13日現在]

[万kW]

通し番号		9		10		11		12	
出力制御内容	発信日	4/11(木) 16時頃 (前日指示)	4/12(金) 実績 (速報)	4/12(金) 16時頃 (前日指示)	4/13(土) 実績 (速報)	4/14(日) 16時頃 (前日指示)	4/15(月) 実績 (速報)	4/15(月) 16時頃 (前日指示)	4/16(火) 実績 (速報)
	再エネ出力制御期間	4/12(金) 8時00分～16時00分	4/12(金) 8時00分～16時00分	4/13(土) 8時00分～16時00分	4/13(土) 8時00分～16時00分	4/15(月) 8時00分～16時00分	4/15(月) 8時00分～16時00分	4/16(火) 8時00分～16時00分	4/16(火) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力発生時刻	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時30分 ∩ 13時00分	11時30分 ∩ 12時00分	12時00分 ∩ 12時30分	12時30分 ∩ 13時00分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分
	再エネ出力制御量	152	102	69	90	155	143	73	47
	[再エネ接続量に対する比率] <sup>(注1)</sup>	[ 22% ]	[ 14% ]	[ 12% ]	[ 12% ]	[ 24% ]	[ 22% ]	[ 12% ]	[ 6% ]
予想需給状況	エリア需要 <sup>(注2)</sup> ①	880	928	770	859	838	893	880	910
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 <sup>(注3)</sup> ②	226	91	226	184	226	169	226	182
	域外送電 <sup>(注4)</sup> ③	243	241	194	195	243	237	243	240
	小計	1,349	1,260	1,190	1,238	1,307	1,299	1,349	1,332
	供給力 <sup>(注5)</sup> ④	1,501	1,362	1,259	1,328	1,462	1,442	1,422	1,379
	(再掲)再エネ出力	(759)	(603)	(566)	(638)	(728)	(729)	(681)	(653)
	再エネ出力制御必要量 (⑤=①+②+③-④) ⑤	152	102	69	90	155	143	73	47

(注1)最新の再エネ(太陽光・風力)設備量に基づき都度算定

(参考)3月末設備量 904万kW(太陽光:853万kW、風力:51万kW)

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)関門連系線を最大限活用し、域外へ送電

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)当日見直しがあった場合は、速やかにお知らせ

(注7)実績(速報)は制御量最大となる時間帯

(注)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線運用容量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア：九州エリア 本土

2019年度実績

[5月13日現在]

[万kW]

通し番号		13		14		15		16	
出力制御内容	発信日	4/17(水) 16時頃 (前日指示)	4/18(木) 実績 (速報)	4/18(木) 16時頃 (前日指示)	4/19(金) 実績 (速報)	4/19(金) 16時頃 (前日指示)	4/20(土) 実績 (速報)	4/20(土) 16時頃 (前日指示)	4/21(日) 実績 (速報)
	再エネ出力制御期間	4/18(木) 8時00分～16時00分	4/18(木) 8時00分～16時00分	4/19(金) 8時00分～16時00分	4/19(金) 8時00分～16時00分	4/20(土) 8時00分～16時00分	4/20(土) 8時00分～16時00分	4/21(日) 8時00分～16時00分	4/21(日) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力発生時刻	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 13時00分
	再エネ出力制御量 〔再エネ接続量に対する比率〕 <sup>(注1)</sup>	133 [ 20% ]	121 [ 15% ]	155 [ 22% ]	116 [ 15% ]	241 [ 38% ]	203 [ 30% ]	250 [ 35% ]	225 [ 29% ]
	再エネ出力制御必要量 (⑤=①+②+③-④)	133	121	155	116	241	203	250	225
予想需給状況	エリア需要 <sup>(注2)</sup> ①	870	928	880	929	820	855	800	791
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 <sup>(注3)</sup> ②	226	157	226	128	226	152	226	169
	域外送電 <sup>(注4)</sup> ③	243	235	243	241	195	191	195	194
	小計	1,339	1,320	1,349	1,298	1,241	1,198	1,221	1,154
	供給力 <sup>(注5)</sup> ④	1,472	1,441	1,504	1,414	1,482	1,401	1,471	1,379
	(再掲)再エネ出力	(730)	(713)	(752)	(685)	(784)	(708)	(775)	(699)
	再エネ出力制御必要量 (⑤=①+②+③-④) ⑤	133	121	155	116	241	203	250	225

(注1)最新の再エネ(太陽光・風力)設備量に基づき都度算定

(参考)3月末設備量 904万kW(太陽光:853万kW、風力:51万kW)

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)関門連系線を最大限活用し、域外へ送電

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)当日見直しがあった場合は、速やかにお知らせ

(注7)実績(速報)は制御量最大となる時間帯

(注)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線運用容量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア：九州エリア 本土

2019年度実績

[5月13日現在]

[万kW]

通し番号		17		18		19		20	
出力制御内容	発信日	4/21(日) 16時頃 (前日指示)	4/22(月) 実績 (速報)	4/25(木) 16時頃 (前日指示)	4/26(金) 実績 (速報)	4/26(金) 16時頃 (前日指示)	4/27(土) 実績 (速報)	4/27(土) 16時頃 (前日指示)	4/28(日) 実績 (速報)
	再エネ出力制御期間	4/22(月) 8時00分～16時00分	4/22(月) 8時00分～16時00分	4/26(金) 8時00分～16時00分	4/26(金) 8時00分～16時00分	4/27(土) 8時00分～16時00分	4/27(土) 8時00分～16時00分	4/28(日) 8時00分～16時00分	4/28(日) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力発生時刻	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時30分 ∩ 13時00分	10時00分 ∩ 10時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時30分 ∩ 13時00分	12時00分 ∩ 12時30分	10時30分 ∩ 11時00分
	再エネ出力制御量	164	86	30	0	210	155	97	42
	[再エネ接続量に対する比率] <sup>(注1)</sup>	[ 28% ]	[ 17% ]	[ 5% ]	[ 0% ]	[ 28% ]	[ 18% ]	[ 17% ]	[ 9% ]
予想需給状況	エリア需要 <sup>(注2)</sup> ①	880	941	820	921	790	845	710	732
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 <sup>(注3)</sup> ②	226	84	258	3	258	201	258	132
	域外送電 <sup>(注4)</sup> ③	243	243	243	254	195	193	147	190
	小計	1,349	1,268	1,321	1,178	1,243	1,239	1,115	1,054
	供給力 <sup>(注5)</sup> ④	1,513	1,354	1,351	1,178	1,453	1,394	1,212	1,096
	(再掲)再エネ出力	(752)	(592)	(581)	(323)	(798)	(762)	(558)	(461)
	再エネ出力制御必要量 (⑤=①+②+③-④) ⑤	164	86	30	0	210	155	97	42

(注1)最新の再エネ(太陽光・風力)設備量に基づき都度算定

(参考)3月末設備量 904万kW(太陽光:853万kW、風力:51万kW)

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)関門連系線を最大限活用し、域外へ送電

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)当日見直しがあった場合は、速やかにお知らせ

(注7)実績(速報)は制御量最大となる時間帯

(注)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線運用容量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア：九州エリア 本土  
2019年度実績  
〔5月13日現在〕

[万kW]

通し番号		21		22		23		24	
出力制御内容	発信日	5/1(水) 16時頃 (前日指示)	5/2(木) 実績 (速報)	5/2(木) 16時頃 (前日指示)	5/3(金) 実績 (速報)	5/3(金) 16時頃 (前日指示)	5/4(土) 実績 (速報)	5/4(土) 16時頃 (前日指示)	5/5(日) 実績 (速報)
	再エネ出力制御期間	5/2(木) 8時00分～16時00分	5/2(木) 8時00分～16時00分	5/3(金) 8時00分～16時00分	5/3(金) 8時00分～16時00分	5/4(土) 8時00分～16時00分	5/4(土) 8時00分～16時00分	5/5(日) 8時00分～16時00分	5/5(日) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力発生時刻	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	13時00分 ∩ 13時30分	12時00分 ∩ 12時30分	11時30分 ∩ 12時00分	12時00分 ∩ 12時30分	12時30分 ∩ 13時00分
	再エネ出力制御量 〔再エネ接続量に対する比率〕 <sup>(注1)</sup>	226 [ 30% ]	189 [ 24% ]	208 [ 32% ]	190 [ 29% ]	208 [ 27% ]	173 [ 22% ]	217 [ 33% ]	129 [ 17% ]
	再エネ出力制御必要量 (⑤=①+②+③-④)	226	189	208	190	208	173	217	129
予想需給状況	エリア需要 <sup>(注2)</sup> ①	737	785	702	756	692	739	717	755
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 <sup>(注3)</sup> ②	258	130	258	169	258	214	258	211
	域外送電 <sup>(注4)</sup> ③	194	193	189	186	189	187	189	189
	小計	1,189	1,108	1,149	1,111	1,139	1,140	1,164	1,155
	供給力 <sup>(注5)</sup> ④	1,415	1,297	1,357	1,301	1,347	1,313	1,381	1,284
	(再掲)再エネ出力	(760)	(681)	(721)	(684)	(720)	(689)	(750)	(677)
	再エネ出力制御必要量 (⑤=①+②+③-④) ⑤	226	189	208	190	208	173	217	129

(注1)最新の再エネ(太陽光・風力)設備量に基づき都度算定

(参考)3月末設備量 904万kW(太陽光:853万kW、風力:51万kW)

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)関門連系線を最大限活用し、域外へ送電

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)当日見直しがあった場合は、速やかにお知らせ

(注7)実績(速報)は制御量最大となる時間帯

(注)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線運用容量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア：九州エリア 本土

2019年度実績

[5月13日現在]

[万kW]

通し番号		25		26		27		28	
出力制御内容	発信日	5/5(日) 16時頃 (前日指示)	5/6(月) 実績 (速報)	5/6(月) 16時頃 (前日指示)	5/7(火) 実績 (速報)	5/7(火) 16時頃 (前日指示)	5/8(水) 実績 (速報)	5/9(木) 16時頃 (前日指示)	5/10(金) 実績 (速報)
	再エネ出力制御期間	5/6(月) 8時00分～16時00分	5/6(月) 8時00分～16時00分	5/7(火) 8時00分～16時00分	5/7(火) 8時00分～16時00分	5/8(水) 8時00分～16時00分	5/8(水) 8時00分～16時00分	5/10(金) 8時00分～16時00分	5/10(金) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力発生時刻	12時00分 ∩ 12時30分	14時00分 ∩ 14時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時30分 ∩ 13時00分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分	12時30分 ∩ 13時00分	12時00分 ∩ 12時30分
	再エネ出力制御量	144	54	96	102	66	55	57	57
	[再エネ接続量に対する比率] <sup>(注1)</sup>	[ 29% ]	[ 16% ]	[ 12% ]	[ 12% ]	[ 10% ]	[ 8% ]	[ 9% ]	[ 8% ]
予想需給状況	エリア需要 <sup>(注2)</sup> ①	737	793	842	877	907	884	907	928
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 <sup>(注3)</sup> ②	258	104	258	202	258	174	258	110
	域外送電 <sup>(注4)</sup> ③	194	126	235	233	235	234	235	233
	小計	1,189	1,023	1,335	1,312	1,400	1,292	1,400	1,271
	供給力 <sup>(注5)</sup> ④	1,333	1,077	1,431	1,414	1,466	1,347	1,457	1,328
	(再掲)再エネ出力	(697)	(389)	(730)	(733)	(733)	(634)	(727)	(617)
	再エネ出力制御必要量 (⑤=①+②+③-④) ⑤	144	54	96	102	66	55	57	57

(注1)最新の再エネ(太陽光・風力)設備量に基づき都度算定

(参考)3月末設備量 904万kW(太陽光:853万kW、風力:51万kW)

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)関門連系線を最大限活用し、域外へ送電

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)当日見直しがあった場合は、速やかにお知らせ

(注7)実績(速報)は制御量最大となる時間帯

(注)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線運用容量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア：九州エリア 本土

2019年度実績

[5月13日現在]

[万kW]

通し番号		29		30					
出力制御内容	発信日	5/10(金) 16時頃 (前日指示)	5/11(土) 実績 (速報)	5/11(土) 16時頃 (前日指示)	5/12(日) 実績 (速報)				
	再エネ出力制御期間	5/11(土) 8時00分～16時00分	5/11(土) 8時00分～16時00分	5/12(日) 8時00分～16時00分	5/12(日) 8時00分～16時00分				
	最大余剰電力発生時刻	12時00分 S 12時30分	12時00分 S 12時30分	12時00分 S 12時30分	12時00分 S 12時30分				
	再エネ出力制御量 〔再エネ接続量に対する比率〕 <sup>(注1)</sup>	122 [ 17% ]	85 [ 12% ]	194 [ 31% ]	162 [ 26% ]				
	再エネ出力制御必要量 (5=①+②+③-④)	122	85	194	162				
予想需給状況	エリア需要 <sup>(注2)</sup> ①	867	898	797	833				
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 <sup>(注3)</sup> ②	258	149	258	182				
	域外送電 <sup>(注4)</sup> ③	194	194	194	193				
	小計	1,319	1,241	1,249	1,208				
	供給力 <sup>(注5)</sup> ④	1,441	1,326	1,443	1,370				
	(再掲)再エネ出力	(753)	(649)	(755)	(683)				
	再エネ出力制御必要量 (5=①+②+③-④) ⑤	122	85	194	162				

(注1)最新の再エネ(太陽光・風力)設備量に基づき都度算定

(参考)3月末設備量 904万kW(太陽光:853万kW、風力:51万kW)

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)関門連系線を最大限活用し、域外へ送電

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)当日見直しがあった場合は、速やかにお知らせ

(注7)実績(速報)は制御量最大となる時間帯

(注)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応